## 国際協力センター 東ティモール視察団受け入れ

■ 日 付:令和4年11月12日(土)

■ 時間:10:00~12:00■ 場所:御前崎渚の交番

■ 参加者: 15 名

このたび、日本財団からの紹介により、一般財団法人日本国際協力センターが実施しているプログラムで来日している、東ティモールの行政官の視察受け入れを行った。目的は「御前崎渚の交番」が実施している、民間団体によるパトロールや海の安全啓発活動などに理解を深めるため。

まずは渚の交番内にて、顔合わせとあいさつを済ませ、早速プロジェクターで資料を投影しながら御前崎渚の交番の事業について説明をはじめた。今回は特に海上警察、海軍、水産関係者などの方が多いとのことで「海の安心安全事業」を中心に説明。水上オートバイを使ったパトロールや海上保安庁と連携した救助活動、海岸清掃やマリンスポーツ体験などについて触れた。

説明の後は、質疑応答タイムを設け、様々な質問に答えた。「活動で大変なことは何か」「どんな資機材を積んで救助に向かうのか」「実際の事例としてどんなことがあったか」など、とても熱心に質問してくださり、わたしたちも有意義な時間を過ごすことができた。センター担当者いわく、東ティモールは歴史も浅い国であるため、様々な制度やシステム構築がこれからなされる国であるとのこと。そのような方々のお役に立つことができるということは喜ばしいことである。今後も同様の機会があれば積極的に協力していきたい。







